

## 平成29年度 行政評価事業別シート

<b>実計対象</b>	<input checked="" type="checkbox"/>	<b>評価対象</b>	<input type="checkbox"/>	<b>新規</b>	<input type="checkbox"/>	<b>完了事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>ゼロ予算事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>担当者</b>	岸本勝利
<b>全体計画</b>	平成31年度	～	平成31年度	<b>経費区分</b>	実施計画事業費		<b>内線</b>	3625			
<b>事務事業名</b>	10589 体育施設整備事業										
<b>所 属</b>	130500 市民共創部・生涯学習スポーツ課										
<b>施 策</b>	04022000 スポーツ活動の充実										
<b>会計</b>	01 一般会計										
<b>科目</b>	100702 教育費・保健体育費・体育施設費										
<b>事業</b>	020000 体育施設整備事業										
<b>事業目的</b>						<b>事業概要・効果</b>					
市民が安全に体育施設を使用できるよう適切に管理する。						体育施設の経年劣化による大規模改修、利用の利便性向上を進める。					

**PLAN-DO**

**年度実績及び予定**

平成27年度 実績	平成28年度 実績
市民体育館トイレ改修工事 15,958千円	柔道場屋根改修設計委託 1,000千円 柔道場屋根修繕工事 12,000千円 クレイコート改修工事 4,500千円
平成29年度 予定	平成30年度 予定
市民体育館非構造部材耐震化工事設計委託 14,400千円 市民体育館非構造部材耐震化工事 140,600千円	
平成31年度 予定	平成32年度 予定

指標名	無し					
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		平成28年度 決 算	平成29年度 予 算
事業費		17,226	155,000
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	155,000
	その他	0	0
一般財源		17,226	0
人員数(人)	正規職員	0.1	0.1
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	721.9	721.9
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	721.9	721.9
市民一人当たりの経費		0.3	3.0
総額		17,947.9	155,721.9

(単位：千円)

平成28年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	896	設計委託料 896
15節 工事請負費	16,330	臥竜公園庭球場改修工事 4,396、柔道場改修工事 11,934
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

(単位：千円)

平成29年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	14,400	市民体育館非構造部材耐震化工事設計委託 14,400千円
15節 工事請負費	140,600	市民体育館非構造部材耐震化工事 140,600千円
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	高い
評価コメント	スポーツを通じ、健康増進を図り、地域の皆さんの相互交流が活発に行われるように、施設の大規模改修・長寿命化を計画的に実施し、災害時の避難所としての機能強化も図った。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	有効
評価コメント	柔道場の屋根を架け替え改修することにより、日常点検・利用者からの報告があった雨漏りを解消すると同時に、避難所としても機能保全が図られ施設の長寿命化が図られた。 臥竜公園庭球場クレイコート改修工事（荒木田土補充及び天地返し）にあっても施設の長寿命化が図られた。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	変わらない
評価コメント	一般財源を使用しての事業であったため、最小限の経費で最大の効果が得られるよう経費節減に努めた。受益者の負担の見直しとなる使用料の改定については、全市的な検討が必要。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

柔道場屋根改修、臥竜公園庭球場クレイコート改修により、施設の機能保全・長寿命化、避難所の整備が図られた。

**ACTION****1次評価**

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

**総合評価コメント**

施設の長寿命化を図り、各種大会が安全に開催できるよう計画的に整備する。

**2次評価**

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

**2次評価コメント**

施設を長く大切に維持し、長寿命化のための取組みがなされた。

**外部評価**

次年度以降の方向性	
-----------	--

**外部評価コメント**